

グローブシップ

常務取締役 管理本部長

佐藤 武男氏

「戦略F Mパートナーのグローブシップをめざす」というスローガンのもと、当社では昨年4月に3カ年の中期経営計画を定めました。その中のひとつに、「安定した人材の確保と育成」を掲げ、人事戦略部会を設置して検討を進めています。日本では少子高齢化が進む中で、管理業界でも人材確保が難しくなっています。その中で2017年4月の新卒入社は過去最高の数とな

り、来年4月入社の人員についてもさらに増員を予定しています。また社員の知人紹介などの制度も導入して

り、実際に入社に至った場合には紹介者が指導担当として面倒を見て、それに対する手当でも用意しています。また外国人技能実習生の活用も進めています。今年にはミャンマーから8名を受け入れ、来年以降はベトナムからの受け入れも検討しています。幹部候補生などを当社の次の世代を担う核となる人材とすべく、研修制度の充実にも努めています。現場の責任者任せでは

「GS WAY」策定でブランドの構築へ

大学と連携して一般教養を学ぶ研修も

なく、現在では本部で定めたプログラムを指し全体の業務のレベルアップに努めています。またしばしば設備や管理手法については詳しいけれども、経済や法律などの一般知識

が不足しているということが見受けられ、これが当社のブランドの構築と定着化であり、行動規範「GS WAY（グローブシップウェイ）」の浸透・実践が中々の情報を持っていると交渉が円滑に進むことがよくあります。そのため大学と提携して経済、法律、財務と労務などの講座を用意しています。これらの講座では時事ニュースを題材にして講義が展開されるため、わかりやすく学習を進めていくことができます。受講修了が幹部への昇進基準の一部にもなっています。これらを進める中期経営計画のトッ

プに位置付けられるのが当社のブランドの構築と定着化であり、行動規範「GS WAY（グローブシップウェイ）」の浸透・実践が特に大切になります。社員・スタッフ一人ひとりが16の行動規範を共有して実践していくことを目的として、現場ごとに行動計画を策定し、優秀な現場には表彰を行っています。先の人材育成の計画と両立して、質の確保を同時に行って企業ブランドの構築、そして新たな価値の創造を行っていききたいと思います。

2014年にビル代
行と日本ビルサービ
スが統合して誕生したグ
ローブシップ（東京都
港区）が不動産ソリュ
ーションフェアに出展
する。今年で3回目。

「戦略FMパートナー
」としてクライアント
トに対して、同社の総
合施設管理（Inte
grated Fac
ility M
anagement
nt/IFM）
に関するソリュ
ーションを紹介
していく予定
だ。

今年7月に社
員の行動規範
「GSWA
Y」を制定し、
ブランド構築の
取り組みを開始
した同社。常務
取締役管理本部
長の佐藤武男氏
は「このブラン
ドの強化に向け
て、環境負荷低減の多
様なソリューションメ
ニューを用意していま
す。多くのオーナーの
方々に多様なニーズに
お応えできることを示
していきたい」と話し、
次のようにも続けた。

「当社が掲げる『戦
略FMパートナー』の
を見ることができ
る。今年7月に社
員の行動規範
「GSWA
Y」を制定し、
ブランド構築の
取り組みを開始
した同社。常務
取締役管理本部
長の佐藤武男氏
は「このブラン
ドの強化に向け
て、環境負荷低減の多
様なソリューションメ
ニューを用意していま
す。多くのオーナーの
方々に多様なニーズに
お応えできることを示
していきたい」と話し、
次のようにも続けた。

「当社が掲げる『戦
略FMパートナー』の
を見ることができ
る。今年7月に社
員の行動規範
「GSWA
Y」を制定し、
ブランド構築の
取り組みを開始
した同社。常務
取締役管理本部
長の佐藤武男氏
は「このブラン
ドの強化に向け
て、環境負荷低減の多
様なソリューションメ
ニューを用意していま
す。多くのオーナーの
方々に多様なニーズに
お応えできることを示
していきたい」と話し、
次のようにも続けた。

「当社が掲げる『戦
略FMパートナー』の
を見ることができ
る。今年7月に社
員の行動規範
「GSWA
Y」を制定し、
ブランド構築の
取り組みを開始
した同社。常務
取締役管理本部
長の佐藤武男氏
は「このブラン
ドの強化に向け
て、環境負荷低減の多
様なソリューションメ
ニューを用意していま
す。多くのオーナーの
方々に多様なニーズに
お応えできることを示
していきたい」と話し、
次のようにも続けた。

「当社が掲げる『戦
略FMパートナー』の
を見ることができ
る。今年7月に社
員の行動規範
「GSWA
Y」を制定し、
ブランド構築の
取り組みを開始
した同社。常務
取締役管理本部
長の佐藤武男氏
は「このブラン
ドの強化に向け
て、環境負荷低減の多
様なソリューションメ
ニューを用意していま
す。多くのオーナーの
方々に多様なニーズに
お応えできることを示
していきたい」と話し、
次のようにも続けた。

グローブシップ

頼りになる戦略FMパートナー

「福島原発では
ロボット大賞を受
賞した除染ロボッ
トが使われていま
す。最近ではビル
清掃等でもロボッ
トの活用が検討さ
れています。グレ
ープの技術力の
一端を示すものと
して、紹介したい
と思います」（佐
藤氏）

同社では中期経
営計画を具体的に
進める6つの部会があ
り、事業戦略や人事戦
略部会他に独自の技
術・ノウハウの提供や
グローバル化の推進を
行う技術・ノウハウ部
会も設置して検討。将
来のビル管理における
総合施設管理の在り方

同社では中期経
営計画を具体的に
進める6つの部会があ
り、事業戦略や人事戦
略部会他に独自の技
術・ノウハウの提供や
グローバル化の推進を
行う技術・ノウハウ部
会も設置して検討。将
来のビル管理における
総合施設管理の在り方
を見ることができ
る。今年7月に社
員の行動規範
「GSWA
Y」を制定し、
ブランド構築の
取り組みを開始
した同社。常務
取締役管理本部
長の佐藤武男氏
は「このブラン
ドの強化に向け
て、環境負荷低減の多
様なソリューションメ
ニューを用意していま
す。多くのオーナーの
方々に多様なニーズに
お応えできることを示
していきたい」と話し、
次のようにも続けた。